

平成23年6月橋本市議会定例会会議録（第6号）その2
平成23年7月1日（金）

（午前9時30分 開議）

- 議長（井上勝彦君）おはようございます。 ○議長（井上勝彦君）これより本日の会議を
ただ今の出席議員数は22人で全員であります。 開きます。
-

- 議長（井上勝彦君）ただ今から、永年在職議員に対し、市長から表彰を行います。
○議会事務局長（中谷 勉君）富岡清彦殿。
○市長（木下善之君）（表彰状朗読）

（表彰状授与）（拍手）

- 議会事務局長（中谷 勉君）井上勝彦殿。
○市長（木下善之君）（表彰状朗読）

（表彰状授与）（拍手）

- 議長（井上勝彦君）次に、去る6月15日開催の第87回全国市議会議長会定期総会において、
富岡清彦君、中西峰雄君に対し、同会表彰規定により表彰がありました。

これより、表彰状の伝達を行います。

- 議会事務局長（中谷 勉君）富岡清彦殿。
○議長（井上勝彦君）（表彰状朗読）

（表彰状伝達）（拍手）

- 議会事務局長（中谷 勉君）中西峰雄殿。
○議長（井上勝彦君）（表彰状朗読）

（表彰状伝達）（拍手）

- 議長（井上勝彦君）この際、暫時休憩いたします。

（午前9時36分 休憩）

- 議長（井上勝彦君）ただ今から、中西健前議員に市長から永年在職議員表彰を行います。
○議会事務局長（中谷 勉君）中西健殿。
○市長（木下善之君）（表彰状朗読）

(表彰状授与)(拍手)

○議長(井上勝彦君)次に、去る6月15日開催の第87回全国市議会議長会定期総会において、中西健前議員、中谷晋前議員に対し、同会表彰規定により表彰がありました。

これより、表彰状の伝達を行います。

○議会事務局長(中谷 勉君)中西健殿。

○議長(井上勝彦君)(表彰状朗読)

(表彰状伝達)(拍手)

○議会事務局長(中谷 勉君)続きまして、中谷晋殿。

○議長(井上勝彦君)(表彰状朗読)

(表彰状伝達)(拍手)

(午前9時42分 再開)

○議長(井上勝彦君)休憩前に引き続き、会議を開きます。

以上で、永年在職議員表彰並びに伝達を終わります。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長(井上勝彦君)これより日程に入り、日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第81条の規定により、議長において4番 楠本君、22番 中本正人君の2人を指名いたします。

日程第2 議案第7号 市道路線の認定について

○議長(井上勝彦君)日程第2 議案第7号市道路線の認定についてを議題といたします。

本案に関し、委員長の報告を求めます。

経済建設委員長 13番 石橋君。

[13番(石橋英和君)登壇]

○13番(石橋英和君)おはようございます。

経済建設委員会でございます。委員長報告をさせていただきます。

去る6月23日の本会議において、本委員会に付託された議案第7号 市道路線の認定についてを審査するため、6月27日に委員会を開催し、慎重審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しましたので、以下その概要を報告いたします。

議案第7号は、平成6年度に新農業構造改善事業で整備し、平成22年度の地籍調査により公図混乱等が解消されたため、以前からの地元要望にこたえ認定することになった下川原線、紀ノ光台Nゾーンに企業誘致するため新設した紀ノ光台18号線、(仮称)スーパーセンターオークワ橋本店の開業に伴い、地域住民の要望を受けて株式会社オークワが新設し、本市が移管を受ける奥坪紀ノ川支線の計3路線を新たに市道として認定するものであり、委員会は先に現地におもむき、調査の後、審査を行いました。

委員から、質疑、意見等はありませんでし

た。

以上でございます。

○議長（井上勝彦君）ただ今の委員長報告に対する質疑を行います。

質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（井上勝彦君）質疑がないようですので、質疑を終結いたします。

これより、討論に入ります。

討論する方ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（井上勝彦君）討論がないようですので、討論を終結いたします。

これより、議案第7号 市道路線の認定について を採決いたします。

委員長報告は可決であります。委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（井上勝彦君）ご異議なしと認めます。

よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

○議長（井上勝彦君）この際、報告いたします。

総務委員長、経済建設委員長、文教厚生委員長及び議会運営委員長から、委員会において審査及び調査中の事件につき、会議規則第104条の規定により、お手元に配付いたしました申出書のとおり、閉会中の継続審査及び調査をいたしたい旨の申し出がありました。

お諮りいたします。

委員長申し出のとおり、閉会中の継続審査及び調査に付することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（井上勝彦君）ご異議なしと認めます。

よって、委員長申し出のとおりそれぞれ閉会中の継続審査及び調査に付することに決しました。

○議長（井上勝彦君）以上で本日の日程は終わりました。

これにて本議会に付議された案件の審議は全部終了いたしました。

○議長（井上勝彦君）閉会にあたり、市長から発言の申し出がありますので、市長の発言を許します。

木下市長。

〔市長（木下善之君）登壇〕

○市長（木下善之君）閉会にあたりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

さて、議員各位におかれましては、先月13日の開会から本日まで19日間にわたり、ご提案させていただきました13件の案件すべてに対し、終始慎重な審議をいただき、すべてご承認を賜りましたこと、厚く御礼を申し上げます。審議の過程でいただきましたご指導、ご助言につきましては、今後十分尊重してまいりたいと考えておるところであります。

さて、東日本大震災は、市職員の派遣の報告も受けたわけではありますが、国難とも言われるあまりにも大きくはかり知れない未曾有の大災害となったことは周知の事実でございます。内閣府は6月24日、東日本大震災による建物やインフラ設備などの推計被害額を取りまとめ、発表されました。

発表によりますと、被害総額は約16兆9,000億円に上り、1995年の阪神・淡路大震災の9兆6,000億円の約1.8倍になる模様でございます。ただ、この額は売上高の減少などの経済的被害や、東京電力福島第1原発の事故に伴う損害などは含まれておらず、全体の被害額はさらに膨らむのは確実のようでございます。

被災地においては、日夜懸命な復旧、復興に向けた作業が延々と続く中、被災者の皆様におかれましては、梅雨のじめじめした、う

だるような暑さの中、過日派遣しての報告をいただいた保健師からの話によりますと、言いやうのない過酷な避難所生活が続いているようでございます。本市におきましては、人的にも、また物的にも、市民の皆様の心温まる支援の輪が大きく広がっているところでございます。この場をおかりして、改めて御礼を申し上げる次第でございます。

本市のこれまでの人的及び物的の支援状況につきましては、開会のごあいさつの中でご報告申し上げましたとおりでございますが、ここでは、6月30日（昨日）現在における本市の義援金の報告を申し上げます。

6月末現在の義援金でございますが、公費といたしまして、本市から200万円を、全国市長会を通じて3県にそれぞれ送付いたしました。市議会議員の皆様方並びに私ども特別職を含む職員の合計額といたしまして、309万4,697円、そして庁舎玄関前、各地区公民館、市内小中学校などに設置いたしました募金箱や各種団体など、本市の福祉課で取り扱った義援金といたしまして1,064万4,915円、さらに社会福祉協議会が取り扱った義援金103万3,055円となっております、6月末現在、本市が取り扱った義援金の合計額は、約1,552万1,000円となっております。

なお、本市区長会におきましても、既にご協力をいただいております、本日、定例会

の閉会后、市のほうへお届けいただくことになっており、議長に立ち会いいただくこととなっております。その金額は1,500万円余りと承っております。本日の区長会のこの義援金を含めると、本市が把握している義援金の合計額が約3,200万余円になります。

なお、直接市民の皆さん方、あるいは団体の方々から日本赤十字社へ直送されたり、被災地へ送られた方もあると聞かされております。心温まるご協力に対しまして、心より厚く御礼を申し上げます。ありがとうございます。

なお、他の事業所などにおかれましても、現在も引き続き募金活動をいただいております、本市といたしましても引き続き被災地の支援を行ってまいります。

ここ数日、夏の厳しい日差しが降り注いでおりますが、来週からまた梅雨空に戻るようでございます。議員の皆さん方におかれましては、十分お身体にご自愛をいただきまして、今後とも市政に対し、お力添えをいただきますようお願いを申し上げまして、閉会のごあいさつとさせていただきます。

ありがとうございました。

○議長（井上勝彦君）これにて平成23年6月橋本市議会定例会を閉会いたします。

ご苦労さんでございました。

（午前9時53分 閉会）